

2014（平成 26）年度沖縄国際大学 FD 支援プログラム指定プロジェクト 「シラバスの実質化、成績評価の再検討、共通教育外国語の教育改善の実施に向けて」

テーマ設定について

FD 支援プログラム指定プロジェクトとして、2013（平成 25）年度は「シラバスの実質化」と「成績評価の再検討」を総括し、現行シラバスおよび成績評価の変更・実施に向けての活動を行い、提案書を提出した。また指定科目プロジェクトにおいて、「共通英語」と「共通第二外国語」を総括し、共通教育外国語の教育改善に向けて活動を行い、要望書を提出した。

そこで 2014（平成 26）年度は、それぞれの提案・要望の実現に向けて、フォローアップ活動を行うこととした。

プロジェクトの成果について

1. 指定プロジェクト「シラバスの実質化および成績評価の再検討の実施に向けて」の提案について

シラバスの変更や成績 5 段階評価についてはプロジェクトで作成済みのため、学則・履修規程等の改正について今後の流れを確認した。また、教務事務システムのリプレイスに合わせて、2016（平成 28）年度から実施することを提案した。

2. 指定科目プロジェクト「共通教育外国語」の教育改善要望について

クラス規模（受講者数）の見直し、CALL 教室の増設、専任、非常勤教員のオフィシャルな意見交換会（科目運営上義務付け）について、関連する委員会（教務委員会、共通教育運営委員会、共通教育協議会）にて審議された。その結果を受け、理事長学長へ要望書を提出した。